

名変市場システム

冷蔵倉庫の实在庫情報と IT の組み合わせが食品流通の未来を拓く

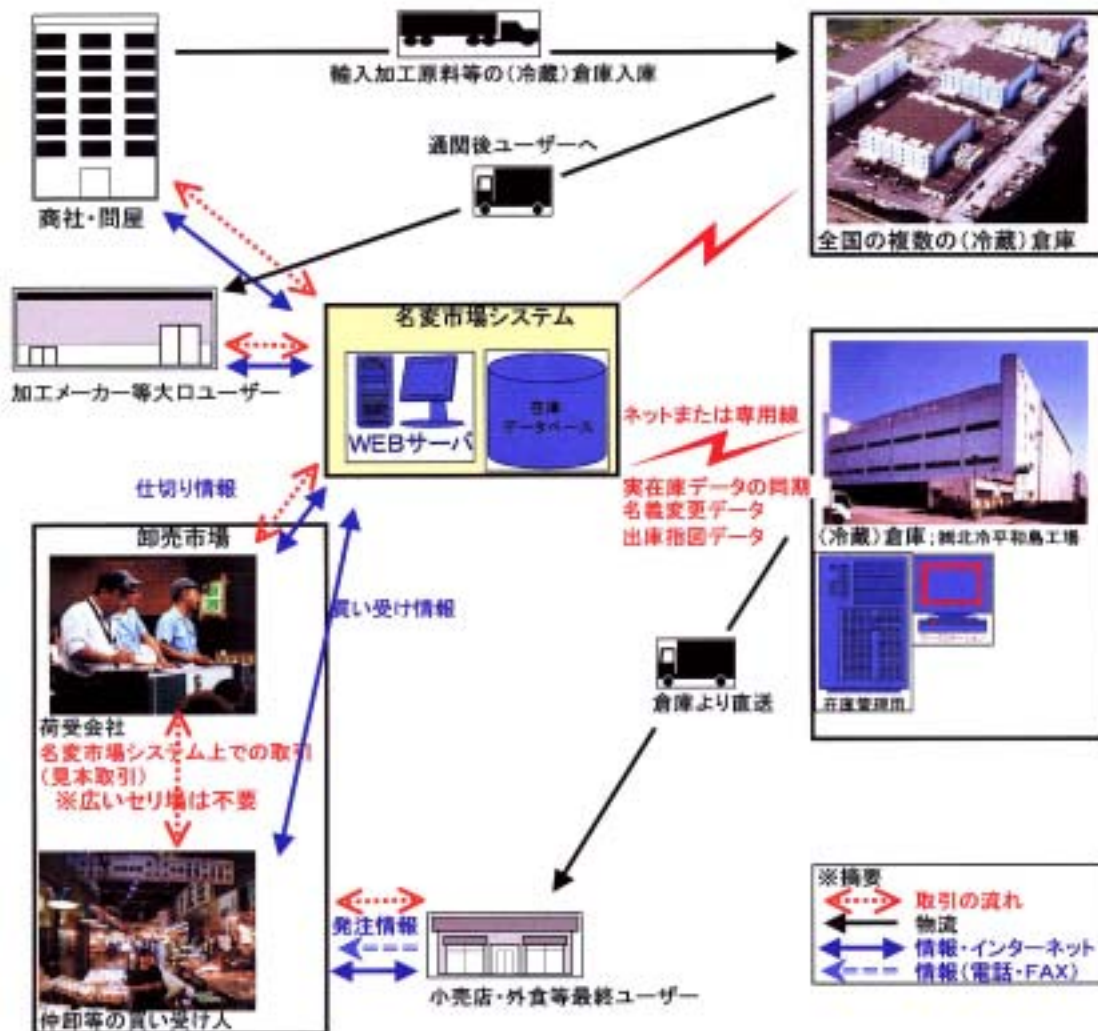


株式会社 北冷

名変市場システムとは

営業冷蔵倉庫会社はお客様から寄託された貨物を管理するための在庫管理システムを運営し、保管貨物の正確な数量情報を管理しています。

名変市場システムは複数の冷蔵倉庫システムの在庫データをもとに数量情報を集中管理し、更にこの数量情報に価格情報を加えてマッチングサイトの機能を持たせ、ユーザーはこの情報をインターネット上で受発信することによって全体として商品取引システムの機能を実現しようとするものです。



〔解説〕

- ・名変市場システムは複数の冷蔵倉庫（図右側）のコンピューター上で管理する在庫の数量データと同期を図っている。ユーザーは本システムと接続した倉庫であれば実在庫をリアルタイムで参照可能である。
- ・ユーザー（図左側）はインターネットを介して、在庫情報の参照、出庫指図、出品操作（在庫情報の公開）入札（買い付け）の操作が可能であり、在庫管理システムとしての利用だけでなくマッチングシステムとしての利用も可能となっている。
- ・ユーザーの入力した出庫指図やマッチングの結果は冷蔵倉庫システムへフィードバックされ、従来、電話ファクス等を介して手作業で行なわれていた処理（出庫指示、名義変更など）の自動化が可能となる。
- ・ユーザーは本システムを、流通の全体最適化のための S,C,M システムとして利用可能である。また卸売市場においては商物分離の取引システムのインフラとしての利用も可能である。
- ・本システム利用によるアウトプットは物理的な商品の移動を伴わない「名義変更」であるので、無駄な物流を発生させない。

名変市場システムでできること

(1) 自社在庫をインターネット経由で参照できます

ユーザー（冷蔵倉庫の荷主）は自社の在庫を、24 時間どこからでもインターネット経由で参照することができます。ここで表示される在庫情報は在庫数量の変動を反映したリアルな数量情報です。

名変市場システムでは、更に自社在庫の出庫指示を画面上の操作で発信可能としました。

ロットNo.	品名	数量	単位	在庫数	在庫状況	在庫日数
001001	海産物A	1000kg	kg	1000	○	0
001002	海産物B	500kg	kg	500	○	0
001003	海産物C	200kg	kg	200	○	0
001004	海産物D	100kg	kg	100	○	0
001005	海産物E	50kg	kg	50	○	0
001006	海産物F	20kg	kg	20	○	0
001007	海産物G	10kg	kg	10	○	0
001008	海産物H	5kg	kg	5	○	0
001009	海産物I	2kg	kg	2	○	0
001010	海産物J	1kg	kg	1	○	0

(2) 公開先を絞り込んだ在庫情報の公開が可能です

ユーザーは自社在庫の出庫操作を行なうことにより、自社の在庫情報に価格情報を加えてインターネット上へ発信することができます。

名変市場システムの特徴として、情報を公開しない相手先を指定できる「非公開先企業指定」の機能があります（特許出願中）。この機能は会社単位にまるごと非公開にする「会社単位」とさらに出品操作時にロット単位に非公開先を指定する「出品単位」の2段階の指定が可能となっています。ユーザーはこの機能を利用して「見せたい相手だけに、見せたいロットだけを、見せたい数量だけ」公開することが可能となります。（但し不定買貨物、バラ端数、通関前の貨物など出品操作ができない場合があります。）

結果として売り手ユーザーは、リアルな商取引との競合を心配する事なくインターネット上での情報発信を行なうことができるようになります。

(3) マッチングシステムとしての利用

名変市場システムはその名が示すように、マッチングシステムとしての機能を持っています。

名変市場システムでは、売り手の希望価格と買い手の入札価格、売り手の在庫数量と買い手の希望数量、など全ての条件が合致した場合に自動的にマッチングが成立します（自動落札）。

落札した商品については

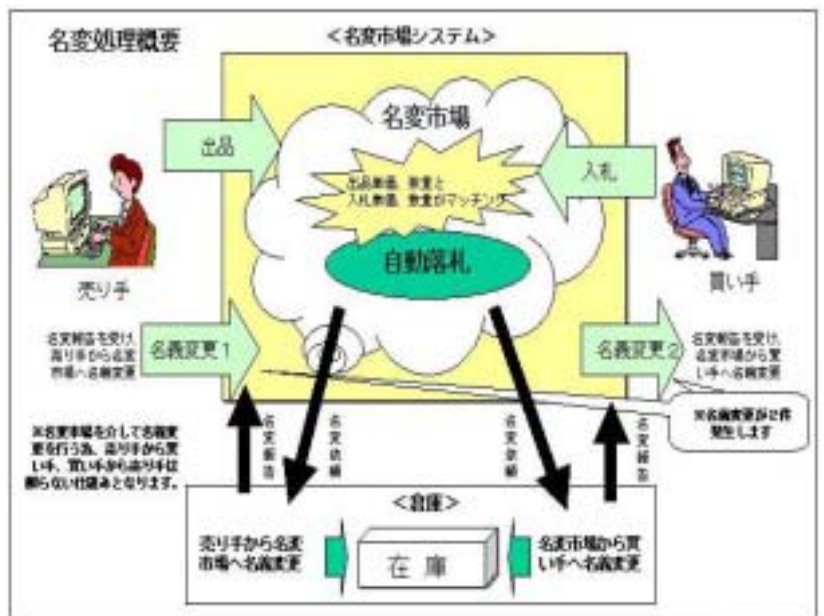
《売り手 名変市場事務局 買い手》

と2回の名義変更を経て最終的に買い手の名義となります。（現在名変市場事務局の運営は北田水産株式会社が行なっています。この仕組みについては次バージョンで改良を予定。）

更に「買った商品をすぐ使いたい」というケースのために、「落札即出庫」の指定も可能となっています。

この場合は入札と同時に買った商品の出庫依頼情報をあわせて発信します。

名変市場システムのユーザーはマッチングまでを含む全プロセスでの利用も、一部のプロセスだけの利用も可能です。名変市場システムを在庫情報の公開、共有のツールとしてのみ使い、取引そのものは当事者同士で直接行なう、といった使い方も自由です。



名変市場システムをご利用いただくには

名変市場システムをお使いいただくためには、商品を保管する冷蔵倉庫の業務システムが、名変市場システムと接続している必要があります。

現在のところ名変市場システムと接続中の冷蔵倉庫は、株式会社北冷 勝どき工場（東京都中央区勝どき 5550 ト）平和島工場（東京都大田区平和島 6800 ト）の2工場です。

上記2工場に商品を寄託している荷主企業様であればどなたでも、登録の申し込みを頂くだけで自社在庫の参照および出庫依頼の操作がインターネット経由で可能になります。

さらに名変市場システムをマッチングシステムとしてご利用いただき売買に参加される場合は、「会員制での運用」とさせていただきます。その際は会員規約をご了承いただいたうえで資格審査と会員登録の後ご利用可能になります。

（名変市場システムの使い方については名変市場事務局までお問い合わせください。）

名変市場システムは農林水産省の補助事業として開発したシステムです

名変市場システムは国のIT化戦略の一環として、農林水産省の直接補助事業として開発したシステムです。そのため名変市場システムは、一般的な冷蔵倉庫システムであれば簡単なカスタマイズだけで他社の冷蔵倉庫と接続可能となる前提で設計しています。

名変市場システムは対象となる冷蔵倉庫が増えれば増えるほどユーザーにとっての利便性が増す性格を持っています。一方倉庫会社にとっては僅かな投資で、ユーザーの利便性を劇的に高める新機能の獲得が可能となります。

名変市場事務局では冷蔵倉庫会社の名変市場システムへの参加を歓迎しています。

平成14年度農林水産省補助事業

平成14年度 食品流通高度化プロジェクト事業

プロジェクトテーマ；名変市場システム

（冷蔵）倉庫の在庫情報とITの組み合わせによる商品取引手法の開発

<代表提案者> 全国水産物卸組合連合会

<共同提案者> 北田水産株式会社、東京魚市場卸協同組合、東京冷蔵倉庫協会、株式会社北冷、丸北水産株式会社

<実証実験> 期間：平成15年1月27日～2月24日

参加冷蔵倉庫：株式会社北冷 勝どき工場、平和島工場

参加ユーザー：水産大卸、水産仲卸、商社、場外卸、メーカーなど計58社。

実証実験の詳細については魚がし北田のホームページ www.salmon.co.jp/Meihen/Meihen-TOP.htm でご覧いただけます。

----- 《 名変市場システムに関するお問い合わせ先 》 -----

名変市場事務局

〒104-0054 東京都中央区勝どき 5-11-11 北水ビル第二 北田水産株式会社内

担当 秤（はかり）TEL 03-3531-5918 FAX 03-3531-7272 support@meihen.com

株式会社北冷 勝どき工場

〒104-0054 東京都中央区勝どき 5-11-11 TEL03-3531-7755 kachidoki@salmon.co.jp

株式会社北冷 平和島工場

〒104-0054 東京都大田区平和島 6-4-27 TEL03-3764-1171 danchi@salmon.co.jp

名変市場ホームページ <http://www.meihen.com>